新機能について（ソフトウェア V2.10）

本機は、ソフトウェアのバージョンアップにより、下記の新機能に対応できるようになりました。

<table>
<tr><th>新機能の内容</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td>２台のHDDに同じ画像・音声を録画する「デュアルモード」が、HDD運用モードに追加されます。
詳細は「■HDD運用モードについて」（３ページ）をお読みください。

重要
• 本機能はHDDを２台搭載できるモデルのみ対応しています。
• 一方のHDDを交換した後、交換したHDDにもう片方のHDDからデータをコピーする機能（復旧機能）はありません。
• HDD を交換してから一定期間(※)の録画データは、交換していないもう片方のHDDが存在しないと再生できません。
※１ヶ月で上書き録画する運用の場合は最大２日間</td><td>取扱説明書　基本編
87 ページ</td></tr>
<tr><td>カメラのi-VMDアラームに関するアラーム履歴が追加されます。
侵入検知：カメラアラーム(侵入検知)
滞留検知：カメラアラーム(滞留検知)
方向検知：カメラアラーム(方向検知)
妨害検知：カメラアラーム(妨害検知)

メモ
• カメラの「アラームエリア情報付加」設定をOnにしたときにのみ有効です。詳細は、お使いのカメラの取扱説明書をお読みください。</td><td>取扱説明書　操作編
41 ページ、65 ページ</td></tr>
<tr><td>以下の項目が本機からカメラに設定できるようになります。
• 配信モード（フレームレート指定・アドバンスド可変ビットレート）

メモ
• 機能の詳細は、お使いのカメラの取扱説明書をお読みください。</td><td>取扱説明書　基本編
48 ページ</td></tr>
<tr><td>カメラの機能拡張ソフトウェアの解除キー番号が本機からカメラに登録できるようになります。

メモ
• 本機能は、顔照合機能対応モデルのみ使用可能です。</td><td>取扱説明書　基本編
60 ページ、89 ページ</td></tr>
</table>

新機能の内容	参照ページ
全方位ネットワークカメラ（パナソニック製、以下 全方位カメラ）の魚眼画像を１画 PTZ/4 画 PTZ に補正する機能（以下 補正機能）がビューワーソフトで使用可能になります。 重要 • 補正機能は、以下の URL のサイトから補正用ライブラリーをダウンロードし、ビューワーソフトを使用する PC にインストールすることでご使用いただけます。 http://panasonic.biz/security/support/info.html • 補正機能が有効な画像を選択すると、 / / ボタンが表示されます。クリックして補正形式を変更します。 ：魚眼画像に戻します。 ：1 画 PTZ へ補正します。 ：4 画 PTZ へ補正します。 • 1 画 PTZ/4 画 PTZ で補正表示中に画像をクリックすると、クリックした位置を画面の中央に移動できます。	取扱説明書　操作編 90 ページ
ライブシーケンスの切換間隔に下線の設定値を追加します。 3 秒／5 秒／10 秒／15 秒／30 秒／Ext	取扱説明書　基本編 66 ページ

■HDD 運用モードについて

1 台の HDD にカメラ画像を書き込む従来の運用モードを「シングルモード」、2 台の HDD に同じカメラ画像を二重に録画する運用モードを「デュアルモード」と呼びます。運用モードは HDD 管理ページ（取扱説明書　基本編　86 ページ）で切り換えることができます。

HDD 運用モードを変更する［HDD 運用モードの変更］

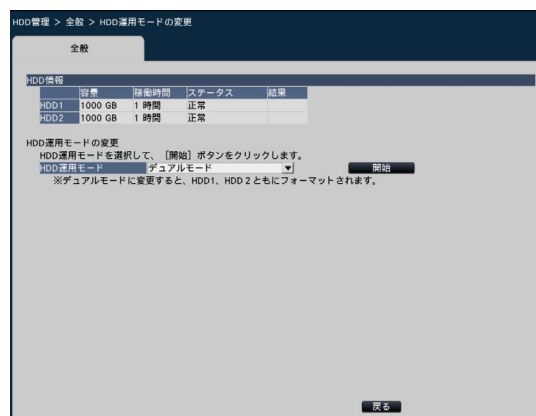
STEP1

[HDD 運用モードの変更]で[実行>]ボタンをクリックします。

→HDD 運用モード変更画面が表示されます。

STEP2

HDD 運用モードで、変更したい運用モードを選択し、[開始]ボタンをクリックします。

結果欄に「OK」が表示されたら、[戻る]ボタンをクリックします。

重要

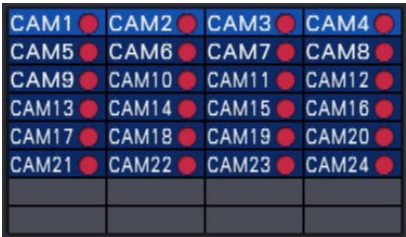
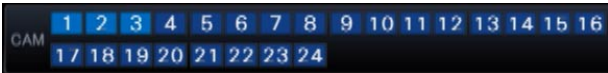
- HDD 運用モードをシングルモードからデュアルモードに変更すると、HDD のデータはすべて消去されます。
- デュアルモード中はシングルモードに比べて、HDD 容量が約半分になります。
- HDD 運用モードをデュアルモードからシングルモードに変更すると、HDD のステータスは「再生専用」になります。

メモ

- デュアルモード時は、HDD 情報のタイトル部分に「デュアルモード」と表示されます。

HDD情報 - デュアルモード -

	容量	稼働時間	ステータス	録画画像の日時範囲
HDD1	1000 GB	341 時間	正常	2013/07/01 11:57 => 2013/07/01 18:46
HDD2	1000 GB	341 時間	正常	2013/07/01 11:57 => 2013/07/01 18:46

- デュアルモード時に一方の HDD を交換すると、HDD 情報画面のステータス情報に「追加」と表示されます。交換した HDD は「HDD 組み込み」（取扱説明書　基本編　88 ページ）を実施すると、デュアルモードで運用を開始します。このとき、交換した HDD のデータはすべて消去されます。

新機能について（ソフトウェア　V2.00）

本機は、ソフトウェアのバージョンアップにより、下記の新機能に対応できるようになりました。

新機能の内容	設定を行うメニュー
カメラ拡張キット（DG-NVE20、DG-NVE21：別売り）により、カメラを最大 24 台まで録画できるようになります。 重要 • このライセンスを登録することで、性能が低下する機能があります。詳細は「■カメラ拡張について」をお読みください。	［詳細設定］＞［メンテナンス］＞［システム管理］＞［ライセンス登録］ →取扱説明書　基本編　34 ページ
NTP サーバーアドレスを２つ登録できるようになります。 • プライマリーサーバーアドレス （旧名称：NTP サーバーアドレス） • セカンダリーサーバーアドレス	［詳細設定］＞［ネットワーク］＞［NTP/SNMP］ →取扱説明書　基本編　74 ページ：『NTP 設定』
以下の項目が本機からカメラに設定できるようになります。 • 動作検知アラーム感度 メモ • 機能の詳細は、お使いのカメラの取扱説明書をお読みください。	［基本設定］＞［カメラ］＞［カメラ設定］ →取扱説明書　基本編　48 ページ：『カメラ設定タブ』
以下の項目が本機からカメラに設定できるようになります。 • 初期位置設定 メモ • 機能の詳細は、お使いのカメラの取扱説明書をお読みください。	カメラコントロールパネル ＞ 詳細カメラコントロールパネル ＞ カメラ設定 →取扱説明書　操作編　52 ページ：『カメラ設定画面』

■カメラ拡張について

カメラを最大 24 台まで録画できるライセンスを登録することで、変更になる機能や性能、その他制約事項などは以下のとおりです。

変更になる機能・性能	参照ページ
操作画面表示の操作パネルにおいて、カメラ番号パネルの状態表示が変わります。 カメラ番号は表示せず、カメラタイトルと録画ランプのみの表示に変わります。 カメラタイトル： あらかじめ設定されたカメラタイトルの先頭から 5 文字を表示します。 （文字色） 白色　：カメラ登録済み グレー：カメラ未登録 （背景色） 水色　：画像表示部に画像表示中 青色　：カメラ登録済み、画像非表示 グレー：録画不可またはカメラ未登録 赤色　：イベント録画中	取扱説明書　操作編 22 ページ
全画面表示の操作パネルにおいて、カメラ番号パネルの状態表示が変わります。 アラーム表示［ALM］と録画ランプ［REC］は表示せず、カメラ番号のみの表示に変わります。 カメラ番号［CAM］： （文字色） 白色　：カメラ登録済み グレー：カメラ未登録 （背景色） 水色　：画像表示部に画像表示中 青色　：カメラ登録済み、画像非表示 グレー：録画不可またはカメラ未登録 赤色　：イベント録画中	取扱説明書　操作編 24 ページ

変更になる機能・性能	参照ページ
17 台以上のカメラを高解像度、高画質で録画する場合、設定したフレームレートで録画できない場合があります。 他社製のカメラが含まれていないときに指定レートで録画できない可能性がある設定になっていると、確認画面が表示されます。 メモ • ウェブブラウザーで設定する場合は、［録画・イベント］＞［録画設定］＞推定録画日数（参考値）の［再計算する］ボタンをクリックしたときに表示されます。	取扱説明書　基本編 41 ページ、56 ページ
高解像度、高画質、高レートで録画する場合、プレ録画時間を 10 秒または 15 秒に設定しても、プレ録画が約 5 秒間になります。	取扱説明書　基本編 55 ページ
メインモニターで 16 画面表示中は、メインモニターに表示されていないカメラ画像はライブ専用モニターにおいてもスキップ（非表示）されます。	取扱説明書　操作編 17 ページ
登録できるカメラ台数が最大 16 台までのときに比べ、カメラ画像の表示切り換えに時間がかかります。	取扱説明書　操作編 22 ページ
16 画面ボタンをクリックするたびに、カメラ 1～16→カメラ 17～24 のように 16 画面ずつ切り換えて表示します。	取扱説明書　操作編 23 ページ
全画面表示が等分割する設定（4:3）の場合、16 画面の代わりに 24 画面を表示します。 H.264 画像および MPEG-4 画像の場合、24 画面表示はカメラに設定されたリフレッシュ間隔に従って画像が更新されます。	取扱説明書　操作編 24 ページ、25 ページ
顔照合機能または統計処理機能が設定されている場合、全画面の 16 画面表示はカメラに設定されたリフレッシュ間隔に従って画像が更新されます。	取扱説明書　操作編 25 ページ

新機能について（ソフトウェア　V1.50）

本機は、ソフトウェアのバージョンアップにより、下記の新機能に対応できるようになりました。

新機能の内容	設定を行うメニュー／パネル
以下の項目が本機からカメラに設定できるようになります。 • 暗部補正 • 逆光補正（BLC） • オートスローシャッター • 簡易白黒切換 メモ • 機能の詳細は、お使いのカメラの取扱説明書をお読みください。	［基本設定］＞［カメラ］＞［カメラ設定］ →取扱説明書 基本編 48 ページ： 『カメラ設定タブ』
以下の項目が本機からカメラに設定できるようになります。 • EX 光学ズーム • ズーム • フォーカス メモ • 機能の詳細は、お使いのカメラの取扱説明書をお読みください。 • DG-SW316 シリーズのズーム、フォーカス調整が以下の操作ではできなくなります。本機能で設定してください。 － カメラコントロールパネルのズーム操作 － 詳細カメラコントロールパネルのズーム操作・フォーカス操作	カメラコントロールパネル ＞ 詳細カメラコントロールパネル ＞ カメラ設定 →取扱説明書 操作編 52 ページ： 『カメラ設定画面』
［メインモニター連動動作］に全画面表示の連動動作を追加します。 On（全画面表示）：全画面表示で連動動作します。 メモ • 全画面表示時のライブ画像を等分割しない設定の場合、3 画面表示の左側に画像を表示します。	［基本設定］＞［録画・イベント］＞ ［イベント設定］ →取扱説明書 基本編 57 ページ： 『イベント設定を行う』